

SNS相談事業について

1. SNS相談事業の概要

- ・生徒が相談しやすい環境として無料通信アプリ「LINE」による相談窓口を新たに開設
- ・文部科学省の令和元年度事業「SNS等を活用した相談体制の在り方に関する調査研究」※に参画したもの。（本年度2回実施）

※文部科学省が選定・契約した事業者(エースチャイルド株式会社)で実施するSNS相談に3つの自治体が参画し、効果的・効率的な相談体制の仕組みについて検証するもの。島根県のほか、奈良県、香川県が参画自治体として採択された。

2. 第1回実施結果

(1) 第1回実施期間

令和元年8月29日(木)～9月12日(木) (15日間) 午後5時～午後9時

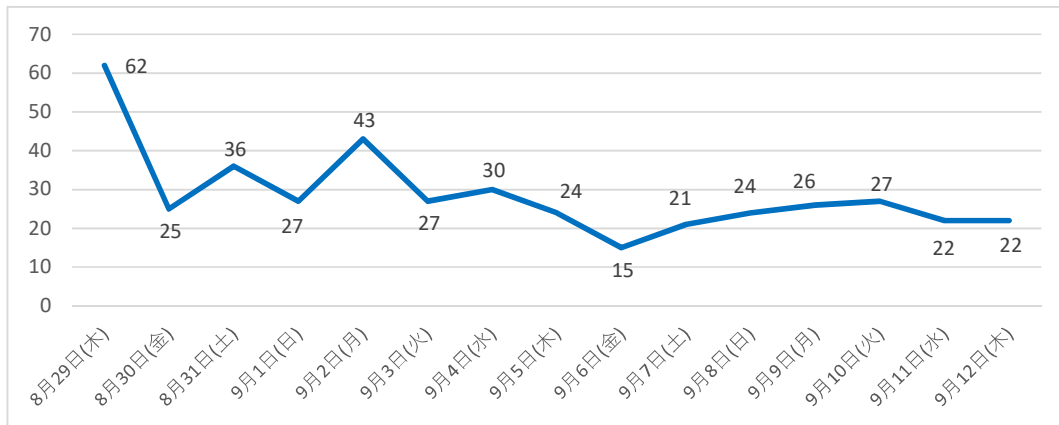
(2) 対象者と周知方法

島根県内の公立の高等学校及び特別支援学校高等部の生徒 約16,000人
対象学校の生徒には学校を通じてチラシとカードを配布し周知

(3) SNS相談件数 431件 (実施期間中(8月29日～9月12日)の電話相談対応実績は26件)

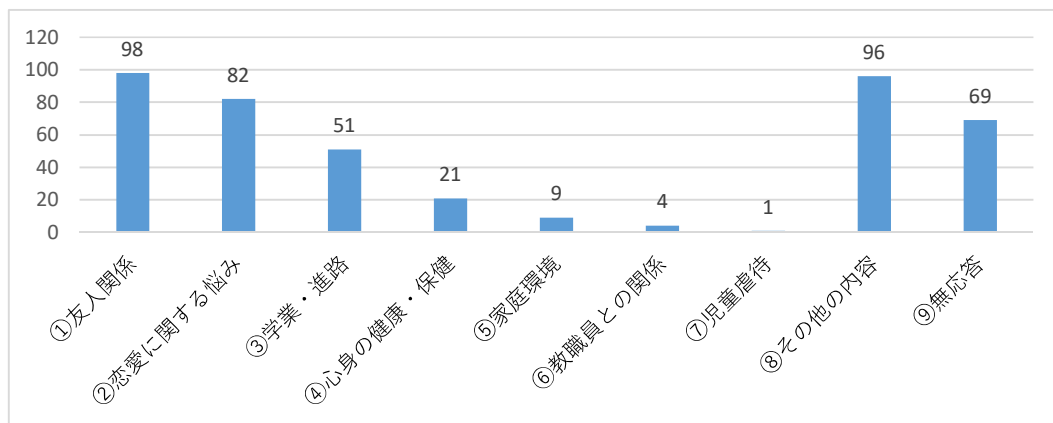
(4) 相談件数の内訳

ア. 相談件数の推移



- ・開始日(8月29日)が最も多く62件(14.4%)
- ・前半の1週間に比べ後半は減少し件数の増減も緩やかになっている。

イ. 相談内容の内訳 (相談員による対応件数の内訳)

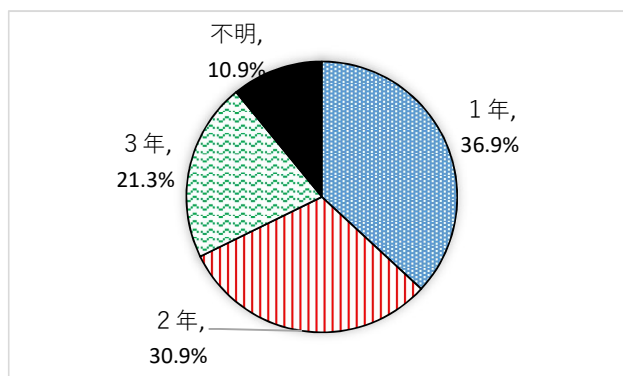


- ・友人関係が最も多く98件(無応答を除いた相談の27%を占める。)

ウ. 相談件数の学年別内訳

【学年別割合】

学年別	件数
1年	159
2年	133
3年	92
不明	47
計	431

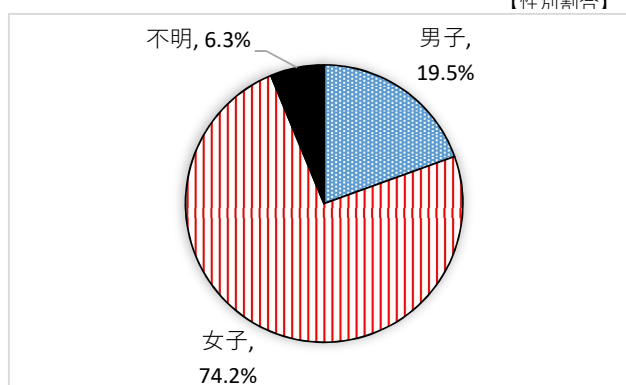


- ・1年生が最も多く159件（36.9%）
- ・学年が高いほど件数は少ない。

エ. 相談件数の性別内訳

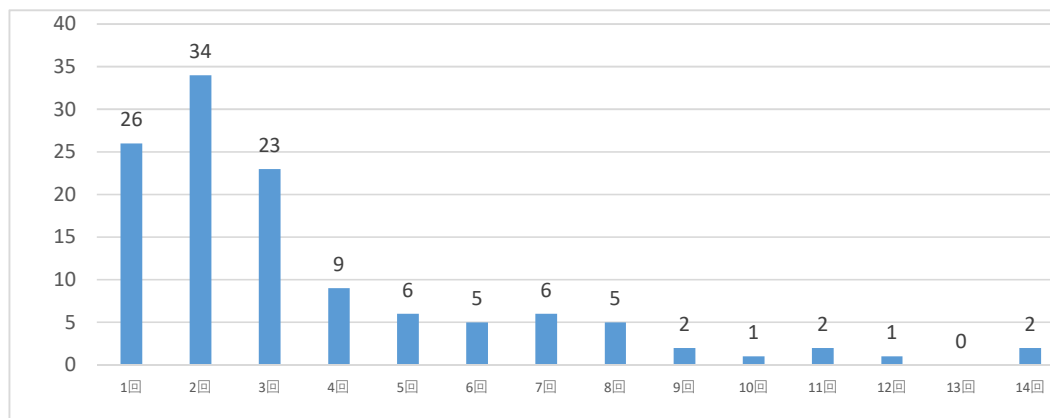
【性別割合】

性別	件数
男子	84
女子	320
不明	27
計	431



- ・女子生徒からの相談が320件（74.2%）と多い。

オ. 相談者の相談回数



- ・相談者数122人のうち1回だけの相談は26人（21.3%）、3回までの相談が83人（68.0%）

3. 第2回実施について

(1) 第2回実施期間

令和2年1月5日(日)～1月19日(日) (15日間) 午後5時～午後9時

(2) 対象者と周知方法

島根県内の公立の高等学校及び特別支援学校高等部の生徒 約16,000人
対象学校の生徒には学校を通じてカードを配布し周知